

# 東京トレッキングクラブ

## T. T. C. 会 報 2017年 2 月号

会長：阪本弘二

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

### 《 2 月 の 山 行 計 画 》

No3, 312 三本杉山～甚之函山 < B > L 五十嵐知也

2月4日(土) 高尾発 8:07 甲府行 = 8:25 上野原 8:30 (無生野行バス) = 8:55 神野 歩き出し - 1時間 622m点 - 35分 三本杉山 - 30分 甚之函山 - 20分 新大地峠 - 50分 金山峠 - 1時間 桜井峠 - 40分 古沢バス停 - 15分 秋山ネスパ温泉 (入浴料 700円)

歩程: 4時間 10分 + 1時間 20分..... 5時間 30分 (無料送迎バス = 上野原)

地図: 2.5万図 “大室山、上野原”

費用: 約 2,500円

申し込み: 前日までにCメール又は電話でリーダーへ。

備考: 軽アイゼン携行。温泉は希望者のみ。

No. 3, 313 伊豆大島・椿の花と三原山一周 < C > L 神戸千賀子

島旅シリーズ第2弾。椿の花の最盛期を狙って訪れます。三原山一周、そして三原山の噴火で出来たといわれる地層切断面もバスから見学します。余裕があれば島内観光します。東京から一番近くて、大自然が満喫出来る島へGOー!!

2月7日(火) 東京竹島栈橋発 22:00 (さるびあ丸・船中泊)

2月8日(水) 岡田港着 6:00、のちバス(一日券、現地で購入)で元町港へ移動。三原山一周は、バス停からピストンで3時間弱、椿の森はバス下車すぐです。散策。地層切断面はバスから見学します。

元町港 16:00 発 (ジェット船) = 熱海港 17:30 着

費用: 12,390円 内訳: 客船竹芝～大島 4,160円、ただし2等(ベットではありません) 特2等(ベット)は 2,000円プラス、ジェット船: 元町～熱海 6,230

円、バス一日券 2,000 円

申し込み：船のチケット購入済の上、前日（2月6日）までに電話、FAXで。

**備考**：荒天時は延期、小雨程度なら決行します。船のチケットは各自で購入（03-5472-9999 東海汽船）、2週間前の早割、シニア割引などがある筈です。船時刻は1月4日すぎに変更の場合があります。

### No. 3, 314 ゲレンデスキー 志賀高原

L 佐藤ツヤ子

今年は再度志賀高原の広大なゲレンデを滑りに行きましょう。初級から上級まで自由に安心して滑れます。

2月12日（日）7：20 東京発北陸新幹線「かがやき 503号、全車指定席」＝7：26 上野＝7：46 大宮＝8：43 長野9：06 発（急行バス）＝10：30 一の瀬 宿で支度し、午後から滑降。宿「チウホテル」TEL 0269-34-2333 1泊2食 8,700円（但し1部屋3名、2名以下は+1,000円）

2月13日（月）～14日（火）の午前中迄滑降。

**費用**：約 35,000 円（交通費+宿代）+リフト代（未定）

**申し込み**：2月2日（木）までに葉書、電話、Cメールでリーダーへ。

**備考**：Lは大宮から乗車します。

スキー用具を事前に送付する場合の宛先 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏 7149 一の瀬チウホテル

### No. 3, 315 陣馬山～矢の音～イタドリ沢の頭 (B) L 佐藤正信

2月18日（土）高尾駅7：47 発河口湖行＝8：05 藤野駅集合、歩き出し8：15-20分藤野電子製作所先・道標190m。大沢の頭-1時間奈良本峠（508m）-栃谷（300m）-1時間45分陣馬山（855m）-明王峠-1時間15分矢の音（633m）-1時間10分イタドリ沢の頭（505m）-1時間藤野駅

**歩程**：歩程6時間30分+1時間30分……8時間

**地図**：昭文社“高尾・陣馬” 登山詳細図“景信山・陣馬山”

**費用**：約 1,500 円

**申し込み**：2月16日（木）19：00までにメール又は電話でお願いします。

**備考**：軽アイゼン・ライト・運動不足解消に静かな山歩きの好きな方。山の天気陣馬山降水確率50%で翌日に延期か中止を決めます。

### No. 3, 316 斑尾高原ゲレンデスキー・スノーシュー L 阪本弘二

昨年と同じ宿に泊まり宿の主人の案内で雪遊びへ。

**2月21日(火)** 7:52 東京発北陸新幹線金沢行「はくたか553」=7:58 上野=8:18 大宮=9:32 飯山 宿の車で「ロッヂ たるもと」へ。長野県飯山市斑尾高原のぞみヶ丘 TEL 0269-64-3036 一泊二食¥7,560 身支度をしてスキー・スノーシューへ。

**2月22日(水)** スキー・スノーシューで一日頑張る。

**2月23日(木)** スキー・スノーシュー又はそれぞれに過ごし午後飯山駅へ送ってもらい解散。飯山発14:49 又は16:28 で帰る。

**費用:** 約35,000円

**申し込み:** 2月10日(金)までに電話でリーダーへ。

**備考:** スノーシューの方のガイド料料金は参加人数による。

### No. 3,317 戸倉三山 <A>

L 五十嵐知也

**2月25日(土)** 立川6:57=7:34 武蔵五日市7:39 (藤倉行バス)=7:45 沢戸橋 歩き出し-2時間入山峠-25分刈寄山(ρ687m)-20分入山峠-2時間20分市道山-1時間20分白杵山(ρ842.1m)-1時間20分荷田子峠-15分荷田子バス停=武蔵五日市

**歩程:** 8時間+2時間……10時間

**地図:** 2.5万円 “五日市”

**費用:** 約2,500円

**申し込み:** 2月23日(木)までにCメール又は電話でリーダーへ。

**備考:** ヘッドランプ、軽アイゼン必携。雪の状態でエスケープもあります。

### No. 3,318 聖峰から高取山 <C>

L 高橋輝男

**2月26日(日)** 小田急線伊勢原駅北口、①栗原行バス乗場9:20 集合。9:30 栗原行きバス=9:50 栗原 10:00 歩き出し-25分山ノ神-35分聖峰(380m)-50分高取山(556,3m)-40分454mを通過して念仏山(357m)-30分善波峠-30分吾妻山-25分鶴巻温泉

**歩程:** 3時間55分+1時間45分……5時間40分 15:40 鶴巻温泉駅に着く。

**地図:** 2.5万円 “伊勢原” 昭文社 “丹沢”

**費用:** 約1,500円 (新宿起算)

**申し込み:** 2月24日(金)21:00までにリーダーへ。

**備考:** 新ハイ579号参照。新宿発8:11 急行小田原行=9:11 伊勢原

No. 3, 319 大倉山から太尾見晴らしの丘ウォーキング L 中神琳枝

梅林の谷戸と展望の尾根を楽しみます。

2月26日(日) 東急東横線大倉山駅 10:00 集合 10:10 歩き出しー5分大倉山公園・龍松院(周遊1時間)ー20分太尾見晴らしの丘公園(周遊30分)ー25分大綱橋ー20分綱島公園東口ー5分綱島古墳ー10分綱島駅

歩程: 2時間55分+2時間……4時間55分 15:05 綱島駅に着く。

申し込み: 2月24日(金)までにリーダーへ。

## 《 11月の山行報告 》

No. 3, 292 クロノ尾山から御前山 <B>

パーティ: 女性3名、男性3名 計6名

11月5日(土) 晴。休日で天気が良い為、五日市駅のバス乗り場は長蛇の列であった。タクシー2台で神戸岩手前のウッディハウスに向かう。駅からは距離がありタクシー料金は案外高い。準備をして歩き出す。今回はすぐの中尾根に乗った。最初は自然林だがすぐに植林に変わった。急登が続く。827m p、984m pと過ぎそろそろ山ノ神と置いていたら右上に小社があった。ここは親子ずれの狼が護る社である。今春は下ってきてここから直進してしまい道を間違えた所だ。このコースを下る場合は小社の少し手前で右に少し尾根を外すのがポイントである。勾配は緩んで登ると縦走コースに出る。出た所がクロノ尾山でここまで来ると登山者に会う。一般登山路を歩き御前山に着いて昼食とした。多くの登山者がいる。多くの人は奥多摩湖の方から来ているらしい。下山は一旦避難小屋近くまで戻り湯久保尾根コースに入った。二組が登って来た。湯久保山の手前で休んでいたらバイク登山の若者たちが下りてきた。彼等は仏岩ノ頭を目指してさっそうと降りて行った。湯久保南尾根に入ると一寸道が分かりにくくなったが尾根を外さない様に下る。1,190m pの手前で左側の尾根に入った。日当たりの良いベンチが出てきて、ここにはなんと水道栓までであった。貯水槽の脇を通り藤倉バス停に着き解散。20分待って五日市行のバスに乗った。

ウッディハウス 8:30 歩き出しー山ノ神 10:15ークロノ尾山 10:45ー御前山 11:50~12:20ー湯久保山 13:35ー日当たりの良いベンチ 14:30ー藤倉バス停 15:00 (飯田 記)

### No. 3, 293 天久保山 < B >

パーティ：女性3名、男性5名 計8名

11月12日（土）晴。西吾野駅から車道を5分程歩き、北川道路記念碑の脇からとりついた。倒木が多く、ヤブも濃く歩きづらい。急登して尾根に出てからは踏み跡もしっかりし、程なく天久保山（403m）に着いた。尾根を北に向い、アップダウンをくりかえし岩場に出たが直登せず左にまいた。トラロープのある急登や急降下を続けた後、舗装された林道へ出た。12時なのでここで日当たりの良い場所を選び昼食休憩にした。

林道から尾根への直登地点はヌルヌルのがれた急斜面だ。カラ身でロープを2本とりつけてから、やっと登りきった。ここを登ったのは2人だけで、他の人は少し先の石段状の所を楽に上った。その後、本日の最高地点548mピークを通過して三田久保峠に下り立った。あとはいい山道を下り、飯能一秩父間の車道を正丸駅約30分歩き山行を終了した。

西吾野駅 9:00－天久保山 10:20－舗装された林道 12:00～20－三田久保峠 13:30－車道 13:50－正丸駅 14:20  
(五十嵐 記)

### No. 3, 294 武蔵丘陵森林公園ウォーキング

パーティ：女性3名、男性1名 計4名

11月13日（日）快晴。公園南口から入り道標からわずかな登りで山田城跡に着く。静寂な森は人の気配がなく一巡りしてから、武蔵野の面影を残す丘陵地帯の公園を「ガイドマップ」をたよりに歩き出す。赤松林の下、心地よい道には自然探勝路・サイクリング道路などが設けられていて、多くの人が青空に映える紅葉を楽しみながら歩いている。多くの人に親しまれる公園の中、芝生広場・展望広場・林間広場・栗谷沼・記念塔・山田大沼・溪流広場と行き、子供・家族連れで大賑わいの西口広場へと広大な公園の散策を楽しみました。

公園南口歩き出し 9:50－山田城跡 10:03－展望広場 10:40－昼食 11:35～12:10－西口広場 14:10－バス停 14:20  
(中神 記)

### No. 3, 295 毘沙門山から茶臼山 < C >

パーティ：女性9名、男性4名 計13名

11月13日（日）晴。大桑駅から宝蔵寺に向かうと、右手に日光連山が大きく見えました。左側に大岩が有り林道が分かれている地点でガイドの確認です。04年の記録では、この先の「露出した木の根の2か所にビニールテープが巻かれている場所」から左に登る、と有りましたのでその場所を探しながら結構進みま

したが、だんだんと山は高くなってしまい、ヤブもあるのでそれらしい場所が見当たりません。どうもおかしい。年月の経過がそれらしい場所を隠してしまったのか？大岩の有る場所まで引き返しました。取り付けそうな尾根末端と思われる斜面から登り始めましたが、緩やかな登りでした。突然林道が現れます。大岩から来ている林道？。林道の終わりから急斜面を登り切ると、踏み跡の有る尾根に出ます。その先で「大桑・毘沙門山・降り口」を指す道標が有りました。（あのままもう少し先へ行けば、登り口が有った？）。これからは「エアリアマップ」の領域に入りました。毘沙門山で昼食。北に高原山、南にこれから登る茶臼山が見えました。正規ルートで西斜面を巻いてしまったので、アンテナピークに寄せませんでした。登り下りを繰り返して茶臼山の山頂です。急斜面を下って国道に出て大谷向駅で解散しました。

大桑駅歩き出し 9:30—宝蔵寺 9:45—大岩 9:55—引き返して大岩 10:30—林道 11:00—尾根上 11:15—毘沙門山 11:45～12:15—茶臼山 13:35～45—登山口 14:05—大谷向駅 14:30 解散。 (高橋(輝) 記)

### No. 3, 296 高川山～むすび山 < B >

パーティ：女性7名、男性2名 計9名

11月23日(水) 朝方小雨後曇。初狩駅に着いたらパラパラと雨、そのうち傘、雨具が必要な程降ってきた。この時期に雨具を付けて歩くのは好ましくないので、一応解散としたが、様子を見ている内に、傘だけで登山口まで行って見ましよう、と話がまとまった。9:15発。ゆっくりと登山口まで歩き、着いたら雨が止んでしまった。“行こう、行こう”で傘を片付けて身支度をし、9:50出発。女坂を歩き男坂と合流した付近で休憩。高川山に着くが曇っているので富士山は見えませんでした。晴れていると農鳥岳まで見えるのだが……。途中で昼食をして、512.9mの三角点の後は急な下り、今朝雨が降ったのでズルズルと滑る。細目のトラロープはあるが滑って足が先に行ってしまう。Lも含め何人かが転んだ。むすび山に近づくにつれ、紅葉がきれいになり歓声があがる。晩秋の味わいだ。しばし楽しむ。今回はむすび山までが少し長く感じました。

初狩駅 9:15—登山口 9:50—(女坂)—高川山 11:05—途中の平らな所で昼食 (12:00～30)— $\rho$  512.9m 13:50—むすび山 14:40～55—大月駅 15:30

(河野 記)

### No. 3, 297 雨降山から甲東不老山 < B >

パーティ：女性2名、男性1名 計3名

11月26日(土)曇後晴。天気の関係で一日早めて実地した。2日前に季節外れの雪が降ったのでアイゼンを持って出かけた。JRの到着時刻が乱れていたのでもバスも遅れて出発。バスを用竹で降りると気温が低く寒い。歩き始めて舗装された道路は良かったが山道に入ると所々に雪が現れた。前に若い男性が歩いてくれたので助かる。今野、墓村への分岐を過ぎると標高が上り750mを過ぎる辺りから完全に雪道となった。20cm位あるか、908.9mの二本杉山の三角点は雪の中で見えなかった。1,028mの寺入山、1,079mPを過ぎると積雪は40cm位になった。雨降山のアンテナに着く。左への下る道を探したが見つからないので、もう少し権現山方面に行くと分岐の道標があった。お昼の時間だが気温も低く風も強く寒いのでもう少し下る事とした。和見峠で林道に出たので昼食とした。漸く陽が出てきた。ゴウド山の先で左に曲がる。太い雪用タイヤのマウンテンバイクを担いだ若者が一人登ってきた。緩やかに下り高指山(911m)、ここで右に曲がり急降下する。不老山に着くと中央自動車道の談合坂SAが見えた。左方向の甲東小学校方面行く計画だが急斜面で滑りそうなので右の不老下バス停を目指した。バス停からタクシーで上野原駅へ。解散。

用竹バス停9:00 歩き出し-9:15 登山道登り口-10:45 二本杉山-11:15 寺入山(1,028m)-12:15 雨降山-12:55~13:15 和見峠-13:45 高指山-14:10 甲東不老山-15:25 不老下バス停 (飯田 記)

## 《 ちょっとひとこと 》

<新田次郎とマッカーサーの世界地図>

岩松正昭

「地図を作ると言う事はどういうことでしょうか。人は誰でも生まれた場所、生きている場所が日本の中で、あるいは世界の中でどんな所に位置しているかを知りたいのではないのでしょうか。それは自分自身が何者であるかを知ることに関わるからです。地図とは国家のためではなく、そこに生きている人たちのために必要とされているのではないのでしょうか。人はどう評価しようとも、何をしたかではなく、何のためにそれをしたかが大事です。悔いなくやり遂げることが大切だと思います。」

これは7年前に公開された映画「劔岳 点の記」の劇中で先輩測量士古田盛作（役所広司）が劔岳周辺の測量に苦闘する柴崎芳太郎（浅野忠信）に宛てた激励の手紙の一説ですが新田次郎の原作にはなく、映画用に挿入されたシナリオとされています。この一文には地図を作るために困難な道に分け入って測量に邁進する測量官たちの心意気が良く表現されていると思います。原作にはない話なので、おそらくこの映画の監督や脚本家たちが明治時代に生きた彼らの気概はかくありなんという思いを投影したのでしょう。

映画評論の専門家たちから見ればこの映画、何か物足りない、何か違うという批判が出ています。確かに服装・言葉遣い・所作・背景など何か明治の雰囲気でないところが散見され、そこにもどかしさを感じるからでしょう。まあ映画の完成度はともかく、この映画の宇治長次郎役の香川照之と柴崎の妻を演じた宮崎あおいの熱演が出色で、さらに劔岳周辺の映像の素晴らしさがこの映画を救っていると思います。

次は「マッカーサーの世界地図」の話です。これはある雑誌のコラムの表現なのですが、これを見た時にかってGHQの最高司令官だったマッカーサーが朝鮮戦争に勝利して、自らが描いたその後の世界の版図のことかと思いきや全くさに非ず、実はこんな話でした。オーストラリアに暮らす青年マッカーサー君はいつも壁に貼ってある世界地図を眺めていました。当然のように北を上にしてあります。ある時南半球にあるオーストラリアが地図の下の方でたなびいているのを不思議に思い、ひっくり返して母国が上になるように貼り直しました。するとまったく違った景色が現れたのです。彼にとっては新鮮な出来事でした。これは一つの発想の転換というもので、物事を別の角度から見てみればまた別の捉え方や考え方もできるという教訓です。つまり私たちが普段眺めている地図も、見方や使い方によっては新しい価値が生まれるのではないのでしょうか。地図の南側を上にして眺めてみると最初はかなり違和感が生じます。この違和感を打破しない事には物事は先に進まないのかもしれないかもしれません。もう30年以上も昔の本の話ですが、それでも頭が固いのかなかなか柔軟な発想が出来ないのが現実です。



## 《 お知らせ 》

### ☆ 3月の山行予告

- 3月4日（土）～6日（月） 蔵王坊平スノーシュー L河野良子  
3月18日（土） 玉宮ザゼン草公園 <C> L瀬川仁子  
3月25日（土）～26（日）三保松原とだいらぼう <C> L中神琳枝  
3月最後の週 目黒天空公園から目黒川ウォーキング L飯田隆一

### ☆ 次の方が入会しました。

No. 577 堀江 公（ただし）

### ☆ 訃報

No. 572 岩松正昭さんが2016年11月10日に亡くなりました。  
氏は山行に参加するよりも文章を書くことで会に貢献しました。ご冥福をお祈り  
します。

☆ 2月の役員会は2月8日（水）練馬区役所19階1905室18:00～20:00です。

☆ 3月の山行計画及び山行報告を12月31日（土）までに飯田まで提出して下さい。